# 阿

江江南北

各地に猛爆撃

陸軍機、中支に亂舞

たり、その電

を通じて長國の観響を深める 計畫を捌く十日右の旨ベルリン 図質放送管針に打電照合するところあつた 時から約州分間電波

一舉兩得……

永持ちさせる。

ライトに、依つて

古線は十日全通十一日 前通り運転開始するこ のため不通となつてゐた錦 過般の水

ることとな

一時間に亘り痛彈

▲山口雅秀氏(乾電出来)風十一日來京ヤマトネテル

茶道具の御用は「勉强する店」大石茶舗へ

### 許 加を空襲 海軍機中南支猛爆

一同事業も原々しく松竹大船 撮影所から委託されたブロマ がいるのは間品を携行、第一線の 勝兵を忧ばす心組で〇〇から のいるのから

【東京國調】文壇部絵の先編 東京國調】文壇部絵の先編 東京國調】文墳部絵の先編 東京國調】文墳部絵の先編 東京國調】文墳部絵の先編 東京国調の諸氏に紅一點の株 澤有寫別の諸氏に紅一點の株 澤有寫別の諸氏に紅一點の株 澤有寫別の諸氏に紅一點の株 澤有寫別の諸氏に紅一點の株

慰問文壇除出發

職を挙げた 職家窓を完全に手中に收め観 場である。 ないではける敵の機器

滿獨貿易新

浦獨經濟關係に一三年ックを マユニケ酸表 協定調印

此の題非常時! 資源愛護の秋!!

る運びであるか、 満里海関政に於て票總理とクノール獨代に於て票總理とクノール獨代

る滿獨貿易改訂協定は、経濟關係に一エネックを



# 別山系東北麓

旬日にわたらんとする彼我對戰の總決算の慕はいよく「切つて落されたも各陣地より死物狂ひの抵抗をはじめ股々天地も裂けんばかりの銃砲隊と砲門を開き猛然砲撃を開始した、續いて富金山八百米の高地攻撃のわが5 裂けんばかりの銃砲隊は大別山系東北麓一帯百米の高地攻撃のわが歩兵精鋭部隣は一齊に の銃砲隊は大別山系東北麓一帶陣地を震動して物速い、撃のわが歩兵精鋭部隣は一齊に行動を閉始した、敵はわ

た〇〇門の新銭〇砲を加へ断然力を倍加したわ

今日の徳攻撃に参加

か砲兵陣地は總攻撃閉始に先立ち午後一時より

かが猛攻撃に對して早くかが猛攻撃に對して早く

け十日夜の月

着状態にあつた史河西岸のと相俟つて旬日にわたつて

方面の支那 本軍の黄河の 支那

黄河堤防を修築 支那又デ

# 北方を迂回し十一日午後一郷郷家店西北方八キロの敵機器職家店西北方八キロの敵機器部があり同様がわが手中に瞬がれば十一日午後一等を新して、武廟集に大変を切つた八百米高地當

通し、その理由として次の如く述べてある。

てソ聯は現在以上の支援を支那にす

**警駕の興立化をはかり早くも浅口抛業重の側位を保持し汪光翁。陳立夫、居正、治機構の大改革を必要とするとて採科、** 

ることは出来ないと複告したゝめソ聯共

近く共産業

南方を北上しつゝある敵増援陸軍航空部騒秋山部騒は商城

語 トが富士丁を征伏し ことを第二を征伏し

の空を遭ひ實に趾絶な光景を

●伊藤常太郎氏(編業)同

統辯射を見舞ひ大混龍に陥ら大部隊を發見これに爆弾と機

題前途に

チ問

ま

しをたへばの擁着

る政府の強表

の自邸で新聞配者と會見 ローロッパ職等の場合米國 はドイタを敵として民主々 は下イタを敵として民主々 現へるであらうとの解釋は 野をを歪曲する。この種論 はなたらぬ かばなからの。

が一然らば政府の外姿政策は 和何」と追及したが大統領は 最近における余とハル曼官 んでもらひた、

西孤嶺激戰

らも▼ いつも高山聖峰に 時神からても様法 弘道の由

からとは関家のは

各地で官憲ミ衝突

黑突擊隊員

松岡總裁大同へ

中の敵に側腰を加へ職果を擴大の敵に側腰を加へ職果を擴大

を信じる経済はな変荷を信じる経済は、1つる高山霊庫のことは山根のみでかっている。

知

が天地ニ大の

非 是

= 東 通 町

大きと・・ラー総統は大きの知言と・・ラー総統は大きの対に最後の裁断を下すべきと・・ラー総統は大きの対所を下すがきと・・ラー総統は大きの対所を下すがきと・・ラー総統は大きの対所を下すが、これが、楽込んだ。然し

対を締結してゐるッ聯の本問 を締結してゐるッ聯の本問 に對する出方は頗る注目されてゐるが、この點に關しッ を阻止するためには鼠に外 を阻止するためには鼠に外 を阻止するためには鼠に外 を阻止するためには鼠に外 を阻止するためには鼠に外 を阻止するためには鼠に外

空相も軍事専門家の意見に接 関電考慮を意味するものと判 の終了迄は警戒を意らず確備 兵の召集迄行つてゐる有線で

はれてみる、ドイツ官場ではない! 地事を最も良く知るのはヒトラー總統だ、ヒトラー總統が、今迄の經験によればナチが、今迄の經験によればナチが、今迄の經験によればナチズ電は常に拔き打ち前に開合されて来た、從つて我々は今こムにかよる世評については出来ない、とトラー總統は第十回ナチビトラー線がは第十回ナチャーのではないは第十回ナチーのではないは第十回ナチーのではないは第十回ナチーのではないない。

高しくチェコ國内 に政策と同國内に らず軍要の地位を らず軍要の地位を

モニー

問題はもつと政治 関する事は出来な しが財閥との對立

完全に

題につ

にかったっ

他人のてん

(自 霞 月)

態よ紛糾する

チエコ問題

ランスと共同動線をとりその り獨逸をして自重せしめ歐洲 の危機を脱しうる光明がさし て來たと見てゐる様だ、特に て來たと見てゐる様だ、特に は成功不確實な胃險は避くべ

聯と赤い糸で連結されてある ・チェコ國内の共産黨は本問題 変体の干渉を誘致し歐洲の天 地に一大鍋竈を捲き起ざんと 暗躍してゐる事實も無耐出來

は前に述べた通りだ、併し政國家の建設の大理想について

ー満の血も流さ を刺断するに當 なくはヒトラー 現々はヒトラー 現々はヒトラー である「一民族、 を刺動するに當

だけで潜んでくれ火炎起す

術がない

機體の間をかすめて行く敵弾 は今迄に見ない大型のもので ある確かにデポーチンの大口 見ると更に一機足りない、列機を りの○機は一體となつて飛鳥 の如き敵醍醐模に對し猛射を かってるる、緑縦桿を握りない、残

## の新鋭機を相手 **衡陽大空中戰**

等航空兵がふる

れ傷痍

1 鐵が同鎌山の開發してをり、結局占領

野中大尉の手記發表さる

人郎一等航空兵が這ひ上つて振り返つて見ると射手の羽田 振り返って見ると射手の羽田

そのまい前記雲の内が満ち

退したやうです」といふも終 がソリンコッタの切換へに忙 がソリンコッタの切換へに忙 がソリンコッタの切換へに忙 金鵬製の 

聯

IIII.

理事

會

1

問題が注目

(ジュネーヴ九日發國通)第 百二回帰盟理事會は九日午後 五時非公開會議をもつて開會 が柄聯盟理事會の開會は各方 面から頗る注目されたが、ハ 両から頗る注目されたが、ハ 関外相が共に缺席してゐるたし たがつて九日の非公開會議出 たがつて九日の非公開會議出 たがつて九日の非公開會議出 たがつて九日の非公開會議出 たがつて九日の非公開會議出

統創を受け鮮血に染つてゐるが兩足の大腿部に三競の賞誦射手の山崎八郎二等航空兵曹から機内を振り返つて見ると

抗日 華

放

タよりの來電によればシャム 政府は最近同國國立中學校の を那人教師多数に對し教壇か り排日宣傳をなすとの理由で 免職したが、更に同國内にお いて華橋が抗日戦のため國防 いて華橋が抗日戦のため國防 ではた華僑はすでに百廿五名

軍人會

人に福音

上海恒産の創立 大上海銀計畫に伴ふ不動産の處 市建設計畫に伴ふ不動産の處 理に當るべき日支合辦上海極

震古聯盟自治政府では 一主義のもとに機構の に中央警察學校を開始 に中央警察學校を開始 に中央警察學校を開始 たり大體準備も終了し た、同校は保安部直 した、同校は保安部直 した、同校は保安部直 かること

金印金印 斐澤

啓 治 治 治卓

なを閉校し警察 一柄では治安第 □○鍵、第五レースの新泉二十二四二○鍵、第五レースの新洲額 一八圓五○銭、優勝レースの第六障碍、第二系龍子、第二系龍二十一圓 第六障碍、第二系龍二十一圓 中十七圓八十銭、其他復電に障碍の大江戸二十五間四十銭 常日の優勝レースの をの通りである 一、各補障碍優勝 X O A

優勝馬は 

北海ホテル 改メ

中央でも陸海軍で

滿鐵刀大好評

刀劍大量生產依賴

松製があると考へ を充たすにしての能 を充たすにしての能 を充たすにしての能 を充たすにしての能 を充たすにしての を充めればならぬと考へ ならぬと考へ ならぬと考へ

である、なほ本給患の企 監院と目下折顧の企 監院と目下折顧 の企 監院と目下折顧 関への割當技術員動 と目を業者使用制限とは り、近く之に要する 降の需要に對處する 降の需要に對處する 降の需要に對處する 降の需要に對處する 治費生指のでゐるが 出したる程度

好配と思はれるものなく弦に第二次の幕が

大版間において盛大なる創立 大版間において盛大なる創立 教部長野村少將の挨拶あつて 後創立に伴ふ手観きを完了。 東後(社長副社長富分缺員、 東後)を選任し、終つて內政部 長陳群氏の親辭あり午後二時

給費規則 鑛工學生 術員の技

源中の雄なるものでその埋蔵 型は最低五千盛順、品質は硫 戦職六十五%、赤鐵鶴六十二 が、褐鐵鶴四十八%の三種が あり平均五十五乃至六十%の 電線である、一九三一年にお ける年産額は四十二萬五千順 となつてゐるが、今後日鐵の 手により年産百萬順程度に増 産が期待されてゐる

いて馬場悪く、

る豫定である はじめ厳く第 はじめ厳く第 番狂せなし 本命に決り のである、第一母期生はたりである。第一母期生はないである。第一母期生はないであるが、現状に鑑み當分のとしての教育を施すものとしての教育を施すものとしての教育を施すものとして過校し一ヶ年間曹操官

大冶鑛經營

す

韓尾を飾る優勝職は折角の日 曜覧馬に人氣を呼んだが、生 僧の雨複様に鍋され、昨日に 第二次最終競馬 この分なら

本矢

大響抽優勝

黑人名優

プ 2

2

皆様の帽子専門店 紐は當店

協和會制帽さ 7

帽の田岡 可愛い

有ります 子色々取揃 お子様帽 へて

豊富な品種から 御撰び下さ 各 豐 新 品製 4.



訪

話③ II III II 1213 防マル皆

3日間

-

ユルんーンの ス 河 び 女 王 場

ジエ 主ソ

るい率を隊軍の萬十王ラワツる守を窟實の王ンモロジの地奥カリ

第七回流州體育大會第三日は けの姿で姿を見せ、しかもこ 前日に引腹いて陸上競技は西 の悪條件にかゝはらず二時間 公園競技場で撃行、この日も 四十一分三十八秒の好記鉄を 降雨止まずコンデイション甚 出したのは偉とすべきであつ だ悪かつたが、選手の意気は た、かぐて午後五時男子千六 を競技は午後一時より開始、 降りしきる雨の中を健闘目覺 ましく溜京中の大日本體育協 をが到梱を獲得して閉會した をが到極を獲得して閉會した なが到極を獲得して閉會した をが到極を獲得して閉會した をが到極を獲得して閉會した のが四2 竹田 (奉市) 3孔 全人長下村宏氏も来場、宮澤 憲王 (新) 4 藤東軒 (新) 二 と (新) 1 藤東軒 (新) 二

大會

(日曜月)

餘興等もお祭騒ぎは遠慮

は騒々しい世塵を避けた太公 望が静かに釣り糸を垂れてゐる。ボートも浮んでゐる。 が静かに釣り糸を垂れてゐ 白皚々たる雄大な四国の景色 のなかにメケートに、スキー に若人の肉體は離動する。南 に若人の肉體は離動する。南

本の理由で番月潭一僧の設備や であるが、理想的な市民の休息地 な の理由で番月潭一僧の設備や であるが、健康が の理由で番月潭一僧の設備や であるが、健康ないになる、近野 は出来ず、従来湖面を織すと かで、新京交通会社等では大 を 関にこの種の施設を施すべく かで、新京交通会社等では大 と は出来ず、従来湖面を織すと いに乗り氣になつてある、近 が は出来ず、従来湖面を織すと であるが、健遠の経験が行はれる筈 で の理由で番月潭一僧の設備や き 関都人士の美しい夢もやが に 使用を の 理由で番月潭一僧の設備や き 関都人士の美しい夢もやが に 使用を しまる で ま の で ま の で ま の で ま の で ま の で ま の で ま の で ま の で ま の で ま の で ま の で ま の で ま の で ま の で ま の か に か で 、 の は に な つ で と は い に 乗 り 気 に な つ で と は 的 方 で あ る が 、 で ま の な い に 乗 り 気 に な つ で と は い に 乗 り 気 に な つ で あ ら う に す ひ に す な い に 乗 り 気 に な つ に す な い に 乗 り 気 に な つ に す な い に 乗 り 気 に な つ に す な い に 乗 り 気 に な い に 表 い に ま い に な い に ま い

### ● ガンドレフオの法島謁見の ● ガンドレフオの法島謁見の 羅馬法皇に捧 な玉の香爐を排呈しローマ法 皇塵が列國に率先して鴻州國 を承認せる感謝の意を奏上、 これに對し法皇は 極東の端より消く旅路を重 れて來た貴大使が鴻洲國皇 管陛下よりのかくも美しく 0

# 素晴らしき計畫

宛ら世界の樂園施設全集

ッセーデを手交、これに對し に法皇感図務政感長官パチェ に法皇感図務政感長官パチェ に法皇感図務政感長官パチェ 知く所る人の燃え立つむを 表現するものである、余は この香爐が永へに燃え立つ 如く皇帝陛下の御健康を祈 なものである、そしてその 忠勇な臣民と更に貴大使と 貴使節題との家族の御繁榮 との言葉を賜ひ國長を適じ島 との言葉を明ひ國長を適じ島

「ローマ十日友松國頭特派員」 成は十日午後三時半ム首相と 同道、ピアッザ・シエンナに 同道、ピアッザ・シエンナに に燃える青少年の競劇たる運 に燃える青少年の競劇たる運

に貢献せんことを切望する 来とも相提携して世界平和 旅で共精神を一にする、特 に可能せんことを切望する に可能がある。 がでは、 に可能がある。 に可能がなる。 に可能がなる。 に可能がな。 に可能がな に可能が。

時二十五分銀行。同十時三十五分銀行。同十時三十五分銀行。同十時三十五分銀行。同十時四十五分銀行。同十時四十五分銀行,同十時四十五分銀行。同十時四十五分銀行。同十時二十二時四十五分銀行。同十時四十五分銀行。

し、第五分會

□三米三人2 岡田 (奉市) 5 高橋(奉市) 6 茅原公 京金雕鎬(安) 4 通谷公 京金雕鎬(安) 4 通谷公 京都作権(吉) 3 朴景銀 (哈) 6 爆酸田 (奉育) 5 朴景銀 (哈) 6 爆酸田 (奉育) 5 朴景銀

一人連れの日本人ら 現はれ、居合せた

312 311

新安率吉率 東天林天 京省省省市

765149:211

六十米 73740 四百機 63542 東印跳 H7400 圓盤投 86700

第一日 43322613 9

九月十四日 人氣沸騰 御期待乞ふ 場

金料 ₩ ₩

して居ります 佳

出前は多少に拘らず迅速に御屆け致しま 話 スの萬全を期 Ξ

前堂子太日丁一町就

DISTRICT MANAGER WANTED

Experienced Magazine Subscription Salesperson or Crew Circulation Managers possessing references as to past production and experience as District Managers for international American English and other leading magazines. Cars, offices and crews furnished qualified producers. Write giving references to M. A. STEELE, 700 Padin Building, San Juan, Puerto Rico, for full free details. Real territory protection, cooperation, highest commission.

謝知十藥 仕各五石 候位分效 でに謹告し生前の御厚徳の新京に於て永眠致候に放なく九月十一日午前上双なく九月十一日午前上 飯甘長廣安福 補正 壽三 情に十中を付時の

司

々長重藤干秋殿夫人ツ 前十時三十五分永 中の處薬石效な た於こ時

市内に確實なる保證人を要す委領面談のこと 一大人用

リックの聖書の中にもある は極めてかけ離れてゐるが は極めてかけ離れてゐるが 会は皇帝陛下よりかゝる見 会は皇帝陛下よりかゝる見 のをが置く結ばれてゐる。 会は皇帝陛下よりかゝる見 のでいがこの香爐はカト

御贈進の見事

七日より三日間寶山で

#

不一銭貯金を織け留置場を出た日に中央通署を訪れ國防献金にと寄託した青年があつた話は一昨年入月當時哈爾濱中學生の宮原壹岐守君が夏季休暇を利用して新京旅行中連れの惡友に唆かされて一緒に市の惡友に唆かされて一緒に市の思友に受かされて一緒に市の思友に受かされて一緒に市の思友に受かされて一緒に市の思友に受かされて一緒に市の思友に受かされて一様に市の思友に受かされて一様に市の思友に受かされて一様に市の思友に受かされて一様においる。 夏姿如

は、 この時母子は深いたい。 
「選三果樹居住の母親」 
一後貯金を獲けてこ
 「一後貯金を獲けてこ
 「一人に動め値かな枚」 
 「一人に動め値かな枚」 
 「一人に動め値かな枚」 
 「一人に動め値かな枚」 
 「一人に動め値かな枚」 
 「一人に動め値かな枚」 
 「一人に動め値かな枚」 
 「一人に動め値かな枚」 
 「一人に動め値かな枚」

更生した哈中學生の

定数報工場 作式 不一公 作式 不一公

一司

地支

私店

工場作業係 三名採用 上場作業係 三名採用

在 度に 社

所迄お出で下さい

(祖上内地人に限る) マ

示

オオリンとピア 木村増太郎

一層強く、行手を指へ込んだ。一

い主盤して

湖の東麓に向って踏込

機に創むる。

父より

救ひの

(小倉市篠崎町山廠園)

『川談ちやねえ、人の荷物を核た

鳴場の標に、彼に

を考えるやうになりまを考えるやうになりま

夢といろ ( ) 数 めて

それで選に内科学の

したが目もくれ

た。 おれば、 なれば、 なれば、 なれば、 ないことをいいないとしたが、 ないことを感じましたが、 のでは、 ないことを感じましたが、 をは、 ないことをいい。 をは、 ないことをいい。 をは、 ないことをない。 をない。 ないことをない。 をない。 ないことをない。 ないとをない。 ないとない。 ないとないとない。 ないとない。 ないとないとない。 ないとないとない。 ないとないとない。 ないとない。 ないとないとないとない。 ないとないとない。 ないとないとない。 ないとない。 ないと、 ないと、

家なペーフェ魔を基礎と この要はビタミツBのよ

た胃擴張

陸は危険だ。

で 〇〇ニュース(東京) ニュース・台知事項・番組 電告(新京)

『昨夜、瀬流に話したのは、あり

迫った。

左右へ、由火が蛇のやうに

新を審ばせるための、一時の

六、カタカ

聞き終にならない言葉 「こいつへ

〇〇經濟市況(大連・新

〇經濟市況 (大遊・新

HO: 1-七、かちど

三五経費市況(大連)
三五経費市況(東京)
五九時報(東京)
五九時報(東京)
五九時報(東京)
五九時報(東京)
五九時報(東京)
三五経費市況(東京)
三五経費市況(東京)

二、腕野の

〇、二五料理獻立

大連官職學校長のりの話

正则

第五番 パッハ 作曲第五番 パッハ 作曲第五番 パッハ 作曲第五番 パッハ 作曲第五番 パッハ 作曲、二五種調體操、二五種調體操、二五種調體操

握へられた物語を、振りほど

因

で起る

(EI)

0)

番 組

尾

上三同同常末〇 職株 場際 子線 場際元

○、四〇北郷の時間(哈爾 事項、番組兼告(新京) 事項、番組兼告(新京) 三〇ニュース再放送 の、三〇ニュース、告州 無乗通報、ニュース、ニ

若殿膝栗毛

を光った。それがいかにも、市 には、常齢の色を異ないて小彩が には、常齢の色を異ないて小彩が とはまだ。足

でいるできょとで「足がいる」といいのでは、 第13名しい日を送って、 第13名しい日を送るの職が一般の父がこ業

帳簿專門 三號門IIIIIIIIIII

樂生堂H8線孫院の西本願寺四崎入) 線療法 寝皮胃器 小腐腸鏡 便病約症

新文宴会場と

中小商工金融

おりでなく

三省党製本所

駐在所 新草特别市大同大街四〇六號

大豆先物、商品券、證 券、電話 券、電話 大豆先物、商品券、證

泉温点

中央道(大阪衛幣請) 清水堂鍼灸院 1 2 家

R 京 ●專屬荷扱所 一大運文店 大運文店 大運文店 大運文店 大運文店 大運文店 大運文店 大運文店 大運文店 一大運文店 一大運文店 一年日、十月一日 一年後五時證 長崎 鹿兒島 一年日、十月一日 一二十日、十月一日 一二十日、十月一日 一二十日、十月一日 一二十日、十月一日 一二世紀 一二

降運賃二割引、通用期間三人連より乗船往復切符は復帰二ヶ月

番五六八三③電 町枝ヶ楠街ヤイタ

制新国出演







三笠明三十十七

三人は、デリ(強つて来るの を、減土は後から羽無端にして動だった。が、ほんとうは、その郷 かさない。品がは、その郷だ、生態付なるものをやば凝つてゐる彼 嫉(行手を機ためて かったり しゅんだ。 アポロン・・ であったり と明んだ。 を資金に乗りはない暫だ」 「松平娘でも我々でも。様つで居 ない。しかし、松平長七郎に費つ「光つた。後土が銀刀して迫つて旅の、勝道の難塵付を持つてるると」つたが、珍く続された。」 そして振回った眼の前に白鬼が大名でさへ郷をに持つてゐない曹 市機は、品乃を目がけて難びかる ・横見壁ちゃあるまいな」 相常の破技で質 護田裕が続けて、行手が、11間時かあるまいな」 いとする。 壁ふはずみに、抵げた **電影の力で、浪士を削ね返し、** する。おうはさせき 響が比較的緩慢、 常習便秘の害については、 ★注目されてきた腸自家中毒の害

む同乳腺の 制するために便適の順源にある機・本機制であつて、その成分中には ・ きものです。これを防ぐには、先 もと)の展用が掲載されます。 ・ きものです。これを防ぐには、先 もと)の展用が掲載されます。 これは個形別の通り観合ペーフ これは個形別の通り観合ペーフ 期自家中海による影響は響流す 斯標に便秘が直接問整の原因で を持ちなきの原因で 命の危険にさらされる様な場合 にすることが大郎で、同時に はそのために心臓が衰弱して生 にすることが大郎で、同時に 『沙世野こよら影響は戦ポすべい。『沙世野こよら影響は、現々が態像してあた。特に「近つて居り、特に「

**糞便の停滯によって** 血液中に吸

「から考へたものですが、」とは理論的にたピカロリー

▽・・・農夫、戦のは屋外勢輸者で 政が不足してるます。 他の實際調査により主 階級は、相當に勝窩な要養食を練

モン田の裏 一般に含水

東京級座 覧選選機店

ウンヤ 東子中央通ニナー中央通ニナー 中央通ニナー中央通ニナー 電(3)三七日七三七日七

大體どの位でよいから

餌量は

とは常然なことであり

タイプ印書

意願了一方里八 現代 社 職

お茶道具はお茶道具は

深町陽院講 泰

山書院

トラックの関用は

平四工務所へ

古書籍買入、御報參上

宋松接骨院中央通り

白疆會

R LEE 15 当 東路頭に迷ふ者共に本會へ 東路頭に迷ふ者共に本會へ

大海東一〇六紫雲社

ほれつざ

大和福四六ノニ 大和福四六ノニ 大和福四六ノニ

オール 電の五三九五 ・アン 日本橋道 図 際 巻 5 九八 東3大〇

語に西瓜な

古物

◆◆◆◆ 十五被三 行行履行 一 度

中には

無に既然して

今辨慶整骨院 今辨慶整骨院

ほねつざ

ピスト作品

特効薬安心散 鍼灸 市光堂療院 第二系語英語前 第二系語英語前 古光堂療院 高士



元氣な僕等の 一番なかよし





京) アナウンサー 小澤一四、四〇経済市況(大連・新

五、二〇ニュース(鮮語)
(野球なき場合放送)
(野球なき場合放送)
(野球なき場合放送)
(野球なき場合放送)
(野球なき場合放送)
(野球なき場合放送)
(野球なき場合放送)
(野球なき場合が送)
(野球なき場合が送)

脚~日

当場合放送)

等度の影響をする者は三千から等度の影響をする者は三千から へ、技術者等の軽い旅

毒無害安心して

電話③五六六九巻 無 な 派遣婦會

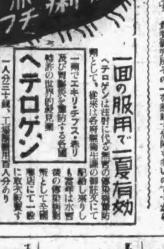
これを防ぐにはゼタモ

Bの不足

でも座つてゐる職業の者は一

今ことに、概楽別に大きの消費の かに多い調で、 





電話金融

自金·金·銀高價買入

横濱屋質店

食物の気があるのである。 トラックに供る 

を意思す危険も多いのですから、結構や情勝病、関策などの慢性病 仕事をしても人一倍疲劳し、またあらはれて、精力も消耗し弱く 能し場く に触転上に

食

名物性の百貨店電土町二ノー四電上町二ノー四

女は(女子専門)の新都職業紹介所へ新都職業紹介所へをなさざる品をしゅるはま門の電店に限る

電彩 京きれてい

金融即時・長期秘密

電話るニ三八七

謄寫・代書

電話及金融

腸内毒素の吸着

グリコーゲン、そのグリコーゲン、その

が、それには

東1條道91四 東1條道91四



上生菓子

等さり 毎月一日 日出州 日出州 日出州 日本選後前十時 編建後前十時 北日本演船出版 新潟 恒航 十二月より三月迄付片三回 ・一月より三月迄付片三回 ・一月より三月迄付片三回 ・一月上間。 ・一日に映 ・一本連接後五号 ・一本連接後五号 ・一本連接後五号 ・一本連接後五号

十一日一十一日一十一日一十一日 七六

行艦車連絡切得を

のは無いない。

命灸

返題

外博麦属 題四大五六四





機る歐洲物勢につき連日偏軍 特議を重ねてゐたが、十一日 午後に至り外務省スポータス マンを通じて新聞記者側に對 し萬一歐洲に職員が勃躍した 場合の英関政府の御度につき

英國政府首脳はチエコ問題をクス外相、サイモン繊相以下

再び次の幸運が(デエカ)

開拓され

よう

一日日

かうなつてもな

分列式親閱後上總統獅子吼

して迅速にその目

的を建し得ると考へてはなられ

炎天下

岳戦に

活 躍 0)

皇軍

英國の干渉をも誘致する可奏國の干渉をも誘致した場合これに対して第一ドイツあらう。而して第一ドイツあらう。而して第一ドイツあらう。而して第一ドイツを対象を関ばフランスのみならずが場合フランスのみならず

和を試みた 和を試みた おれく、は今年は幸運に直 を、獨場合邦を意味す)変現の力によ り再び次の幸選(チェコ間 題を意味す)が開拓されよ 日本が、ナテス盤の力によ

のちゃ

いに努めたが、わが軍の猛軍の海撃を阻止せんと力戦を開発を開催しわ 単の演撃を阻止せ

相當激烈を極めてゐる

にわたる酸燥な山岳ならびに は赤湖北方武山、瑞昌、堤山 な赤湖北方武山、瑞昌、堤山 を消費を持ちていて前

第一様たる瑞昌、四(九江十一日愛國通)

漢口

験でこれに振つて ・

漢口防衛第二線に迫る

し猛烈な抵抗を続けてゐる 、機銃など凡有る火器を動 でこれに據つて動砲、追撃

楽り、峰を傳ひ谷間 郷り、峰を傳ひ谷間

言語に絶する題 言語に絶する題

一路猛進を續けてる

陸軍演習拙劣

何の野外貿易機算左の如し 上旬對外貿易 (軍

豫定である

司令官の責任

クワ軍管區

し永久的防禦陣地を構築し脚沿地帶の地形を極度に利

板和

村干 甲板

吉川商會

た田原郡殿は八日太康附近よ 小鏡八、木井六、蒲勝四、ま

前十時江北

最級部隊右翼は界嶺西北方街武瑙高地の攻撃を開始した、敵は有力なる砲兵部艦の掩護下に我に猛烈なる反撃を加へつゝあり、彼我の別綾き夜襲による猛攻撃を加へ十一日午前二時陣家凸を奪取、西進を続け職臭を擴大しつゝある▲【○○十一日簽國通】十一日午前十昌十二日發國通】瑞昌西方の重疊たる山岳堰帶に據る貢敵を攻撃中の人見、太団部隊は十日瑞昌西方十キロの敵軍要據端たる大鳳山を

同高地一帶に再き渡つてゐる、

を占領した、一方左翼平田部除は疾風の如く進撃し、田中膝は午前八時廿分江頭嶺南方五百五十米高地を奪取し、四、白石磐の高地に據る前面の敵に猛撃を浴せ三時間餘の驟鬪の後午前九時四十分馬鞍山を、續いて同十一時十【九江十一日發國通】十日拱山磐、黄鱈壩、江頭蘭の線に進出した石本、平田陶部隊は十一日佛院より更に進撃・同高地一帶に轟き渡つてゐる、一方左翼部隊は十一日午前八時敢然龙頂塞の敵陣地に突入一叛にこれを占領した

更に進撃を開始、

|抵抗した中央直系の二十五師もわが軍の猛進撃に抗しかね浮足立つて大混乱に陷り目下西方に敗し各郡酸とも驚異的進出振りを示した、敵は棘地に據り催かに抵抗するのみで融意さらになく優領、原田殿は蟾蜍山を突破して長騙酸家坂部落を拔いて酸家坂東南側地運に突埋、午後途に殷家

優秀なる契備を誇つた大橋城陣地に據り頑強家山を占領、起伏重疊せる山中を一擧二里突

網死者五十、遺棄

(石家莊十一日發國通)

同五十分北池して蚂蟻山を

その南方峰續きの白石幣

山西軍を撃破 離石附近にあ

春河舖を攻撃

久し 一東方より進撃所

入する

·梅太郎氏 (大陸科學院)定男氏 (同) 同 二氏(合社員)同 (所) 同 (所) 同 (回)回

不宜吉氏(新即窓)同田長四組氏(會社員)同郷富太氏(藏鐵計員)同一不延島氏(同)同一工班退氏(官更)同一工班退氏(會社員)滿

本党をは、「会社員」同人をを表示し、「会社員」同人を表式(同)同人を表示と、「の」同人では、「の」同人では、「の」同人では、「の」同人を表示といる。「の」のでは、「の、「の」のでは、

省境

事 往 来

人名優

のあまり船は観費、

割死者

係に攻撃 訪マ撃皆 こんの必臓を爆 3日間

職別の ・ では ・ できる。 ・ でを、 ・ でを、 ・

英槻はゲーリンド られた。待機中のM

霜はあの

文機器

一 数け出す、合せものは離れも のつてね

秀則氏(豆稈パルブ) 開薬前氏(機械設計)同 素前氏(機械設計)同 素的氏(機械設計)同 氏(吉林高女校長) 跳氏(金物商) 滋菜 代(官吏)富士屋(機械商)同 異 驚 ジェ マシ DMOM

人巨の双無る ラワツる守を窟實の王ンモロツの地奥カリ

ボ幕開ロンズーシャ版華豪いよの勢威が祭れ秋





機械と岩石に包まれ自然の掩機値で乗り然も高さ一間位のは三百乃至五百米の山々が起

方一帶の壁壘では彼我の交職山、瑞昌西方二里半島石街北山、瑞昌西方二里半島石街北

チエコ問題に對

出来葉えである 出来葉えである 出来葉えである

胸高女の生

【モスクワ十一日愛國通】

軍備强化

英政府決意表明

フランスの脅威にも英協力

大濱誠既は今や腰閉されん大濱誠既は今や腰閉されん大濱誠既は今や腰閉されん

「ワルツー十日菱画面」モスクリ軍管區において過般來秘 特理に行はれてるた陸革演習 は最近終了したが、檢閱官ウ オロシロフ元帥は兵の訓練の 法熟にして各種兵科との訓練の を下したと云はれる、モスクリ軍 管區司令官ブジョンヌイ元帥 の責任であるとし非難が過ま ソ聯西部國境の

エコ問題をめぐる政局不安に 備ヘフランスをはじめ歐洲各 質に努めてあるが、十一日ハ ヴァス通信社モスクラ 支局は ガイエト政府も萬一に備へ るため西部國域方面の軍備充 代理公使カステ の母國スペイン 【東京國通】來 フランコ 人針

圏を撃滅 大島准

戦を開催十三年度上半期決算り甘非子支店において軍役會 神洲曹逵では十日午後二時よ 滿洲曹遠八分配 **配當は創業以來初めて** 

▲小野玄妙氏 十一日大連へ ◆石原龍一氏 同 ◆中村萬語男氏 同 ◆香坂要三郎氏 吉林へ ◆養田成三氏 同 ◆佐川勝止 奉天へ 

二三、六五七

満洲曹建で

ス自動車

な登然料節約に即應 な登然料節約の國策の線に沿

**臀府でも之れが打開策を脳心 以上實現性に乏しいだけ總** 

二市立醫院建設

清元宗家清元

吉·梅

壽

特別出演

現在の二倍

のものを南湖畔に

治外法権撤廢以後最初の

職軍な検査を

して後日無檢査

を見て金を出せば内分にする を見て金を出せば内分にする を見て金を出せば内分にする を見て金を出せば内分にする を見て金を出せば内分にする を見て金を出せば内分にする た强恣事件は国出により中央 が顕常で小雨でほ降る寒冷の全

四丁目街路上で大和通派出所具の警戒網に引掛かり直ちに飛春隊を協力逮捕、事件競生後値か六時間のスピード機響で捜査陣に鐵歌があがつた、

月潭探勝も

贵(二四)山東省生れ李富盛

二挺の拳銃を所持

味四名逮捕

中央通場に銃後の赤心譜献金

各警察署を初度巡観つぶさに内警正、齋藤警佐を器同管下の狀況観察のため木

中央通署扱ひ

總監として落着

監はこの程ベタ

9名實備つた副のなかのた田村副総

石碑嶺には秋草繁

新任副總監として

こって所褒を選し協和服 小間に合はず「心は形からい間に合はず「心は形から

管內初度巡視

田村新副總監

、日に延

營業者よりの希望は相當ある 計百五合の多さに達し、尚各

【その一】市内曜町一丁目一

各工場の製造能力に余裕

從つて今後徒らに

膨脹に備

ヶ月有餘に亘つて實施す

十月三日よ

1まで 同月廿六日

おかけれ日まで おかん日まで 神元日まで 日本日まで 日本日まで はんしょう

法權撤廢後最初の檢査

國際運輸の

同月十五日

ハ時間で逮捕

中央通署のスピー

ド検撃

を を を を は本社後援の下に温泉浴を乗れて下九台ハイキング側覧を なて下九台ハイキング側覧を 来る十八日の日曜日に擧行す で なことになつたが参加希望者

一、日時 十八日新京發午前十時三十五分、下九台舊同十一時四十三分、下九台舊同午後六時二十八分、新京宿同七時三十五分

小人一名一圓五十銭、(汽車賃及び下九台に於ける夕 食其の他を含む、但し晝食 は各自持參のこと) ・申込 十七日まで新京驛 ・(三一三三七六)ビューロ ・(三一三三九三)へ(満

度は係員を感じる 「そのことあるごと を関防費を献いた。 では、 ででは、 でいる。 ででは、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

一、日時一十八日折でしたい

來る十八

日は下九

九臺溫泉

規のものであつても不正器

して嚴重處分の方針で

四道街署

(=)

## 本年中に完成す 倉料品貯藏會社は來年に けふ諮議會で決定

不正が相當ある見込 度量衡器の檢査

新 と」なつてゐるが、將來は因 都で一ヶ年間の野菜を貯蔵するこ
で 百萬貫とみて完全にこれを貯で 百萬貫とみて完全にこれを貯 安債、豊富な野菜類

品を押收した、目下同署で現金二百圓餘阿片その仙證 網打盡に逮捕麻袋に隠し

「東京國通」北支、中支に博 等は全國陸軍病院で原義し中 には職傷も早流えて鉄後の社 はもう二、三日すれば悦びの 現院に胸を躍らせてある人、或 はもう二、三日すれば悦びの

とは最優勇士の結婚問題であった。これについては愛國、國 で「職傷勇士に嫁げ」と檄を 飛ばし全女性に呼び懸けてゐ 端人會本部に若き女性の花線 る、その結果最近では毎日兩 がら集まりその數は兩本部合

く誰よりも幸福 (傷痍軍人に捧げ (傷痍軍人に捧げ をか続情に答べ)

傷痍軍人に捧げる

てゐる【寫眞は白衣書 土が奇しくもと これを攻け 奇

き戦線 東京院臨時大倉分院に白衣の身を養つ 一年後の今日同部殿に屬して伸よく北支 年後の今日同部殿に屬して伸よく北支 年後の今日同部殿に屬して伸よく北支 一番の職死を遂げ一人は胸んで職線を退

管ふことになつてゐる 管かことになつてゐる

秋

精神作興講演會

を町、西廣場、白衛、八島。 室町、西廣場、白衛、八島。 室田は恰も運動會デーとなっ た、順天校のみ遅れて十七日 行はれる 待ちにしてゐた運動會もどう 毎日の雨に氣を腐らした見童

計畫中であつたペー 本年は中止

海喜屋吳服

☆店

聯盟に通知があつた 等型に通知があつた 等型に通知があった 等型に通知があった。 等型に発音に戻り本

五四

北支五

並に民謠體操の講習會を開催合同主催のもとに証員、警體操 間雅彦氏を招聘總局編祉課と

などでうち梅本数

大連、容天、新京、

訂工、十二日附朝刊二面 優勝戴馬大ガラ當歐番號中二 工五三六九は二五三八九、四 九四〇は七九四〇、七九六四 は四九六四に夫々訂正

開

▲七・三〇質話創讀▲七・四〇(福岡)本村增太郎▲八・一〇〇ヴァイオリンとピアノ(大阪)▲八・三〇講演(東京)小金井盧洲▲九・〇〇詩吟「偶成」(東京)▲九・一〇時の一大阪)本村増太郎本八・ ▲ 衛野井一座公演、西廣楊俱 整育大會、足球、午後三時 西公園競技場 西公園競技場 西公園競技場 呼主なる放送

出前は多少に拘らず迅速に御居け致しま

用命は

電話3二八〇三番

愈々開店致しましたサー

ビスの萬全を期

ば

して居ります

中井常文 光明県園町 郎氏講演 次郎氏の講師 郎氏講演 次郎氏の講 京縣、同午後四時機関選、十七日午前入時半曜にて開催されるが演題は「光を歩む人生」

各學校運動會

女心の純情

花嫁候補の志願者

殺到

本に體育關係者多數の見送り ・ 一野は大社任 民生 ・ 一日午前十時張列車で官處 ・ 一日午前十時張列車で官處 ・ 一日子前十時張列車で官處 ・ 一日子前十年記述 ・ 一日子前十十年記述 ・ 一日子前十十年記述 ・ 一日子前十十年記述 一日子 一日子前十年記述 一日子 一日子 一日子 一日子 一日子 一日子 一日子 一

一、和服仕立足をしまり、お服仕立に経験がある方数

數名

數名

(內地人)

ペーパー造花講習 造化講習會を十月十日か

やら雨會で月下

山本楽二氏逝去 『北京十一日競闘通』去る三月廿八日王克敏氏とふもに兇 理のため軍傷を負ふた山本崇 一年に移されたが、十四日午後四 時から同所で佛式により では、今嬢支那子さん等に に移されたが、十四日午後四 を行ふ

赤間氏を招聘

体操講習

電話

が発見して

信息地校

神酒の

**踏五色荫**釀造元

松竹梅

西村洋行 ダイヤ街電の五日の一番

前堂子太目丁一町配

7

佳

企畫局· 大部分は官吏の兼

**立瞬院では膨脹する國都の** 新京特別市公署では現在の

日滿支競人大會

開催打合せ

支三ケ國義技大會開の安三ケ國教技大會開の

古海鹿之氏を副局長とするれてゐる孫其昌氏を局長と

利をとり維進協会

部を専任とし大部分を政府そ は企業局人事が正式決定設装 されものとみられてゐる

學院横に敷地 つ二度收傳日人市

大日唱

教育司ではかね 五篇を作成 単生生徒が

100円立階院は ることとなって

資金は市債で賄ふ 色 彩間減忠

五、四、三、二、 所 十秀名文眼が十秀 作種の 耕衛の 本 内山作堂門ね内山 梶原平三譽石切 田の **學** 利 忠 切 豆 錄 換開始致します 券と御早日 盤外九圓に割引 に御引換下さい 西廣場漸級融目俱楽



十四日までに御注文を願います ダイヤ街 玉 飯 屋

ひのもと誌友會、新京中心社 ・ 一本大學講師有木庫治 ・ 中心示す道 ・ 中心社主幹 常岡一郎

東一條通り五六(稲荷神社隣) 3 近江屋 ん

話

3

所迄お出で下さい一女接待係募集(国上内地人に限る) 磯谷商店 都キネマ

本本の石松△新興京都、お馴染みでは、 を増設させる。最重キネマ十四日動切 を増設させる。最重キネマ十四日動切 を増加した。 を増加した。 を増加した。 を発売した、 を発売した。 を発売した。 を発売した。 を発売した。 を発売した。 を発売した。 を発売した。 を発売した。 を発売した。 を表記した。 を発売した。 を表記した。 を表記した。

大持ち例のために疑いという。

定評、清正役者

しない、彼が清正役者として 推賞されるのも、この心構へ 必ず悪衝して登場する事であらう 必ず悪衝して登場する事であらう 、本年五月東京上野公園で 「職爭美術展覧會」が開かれる事債を して去り難い様子だつた、居 して去り難い様子だつた、居 して去り難い様子だつた、居 して去り難い様子だった、居

吉右衛門成功の

花あ

吉

为

作大品船

あない ▼

1 福藤契約が切れてかの松岡君去り、ジャーの松岡君去り、ジャーす、その時のキャペンす。

は、 ・ は、

美子嬢が最近登場母夜扇男へ 集る人々に悩ましい際を開か

トを揮ふ世界的名樂セペルリン・フイルの、ハーモニック交響樂園の伴奏の下に晴れの演奏會を行ふことになつた、和芸術と関際聯盟列片委員會日本代表草間志享氏の合鑛で、本代表草間志享氏の合鑛で、全変で、おいてピアノを修り、下年夏國立バリ音樂院のコンクレルで一等首席の要冠されてみたものである。

お祝 •

**五黄の人 進路は塞り活氣** て割合に實收の少なき日終の人 空景氣のみ弧く 觀劇料

景山貞雄作人

響唐

きぶ吉日油断なく 目上の

油断なく働くべし

公と午と丑が吉 一黒の人 退く時にはあら

形女名一本日

三スト草間和王镰の上バり溜在中の日本 奏會日

子がべ

●1日の・

木鄉·神誠館

日の人 方針を定め落付 日の人 方針を定め落付

鈴爛森水青江柳浦郡中露椿鈴白小松松邦高高關河川上大岡芳伊伊南能 本川登上山川澤路代村原 木鳥 智 よま 芳律喜佐紅しり玉景久千淳史義 木鳥濱本本江久島木合上山橋部賀志藤部谷 東西合同大新 H 備 令 Ħ 0 派 劇 樂



十二日・十四日 二日間)每夕日 於西廣場 俱樂

いるより自然を繰しめ 無理算段に心を

**地ひとなる文書注意** 

生見立 參代羅毘金

ノもンアフ
書映 いなせがの見對絕 しいなせがのき聽對絕

ノもンアフ曲浪

銭五十三(本一)ルービ間日二四日





が見は屹さなつて、少しの油 『へ、へ、へイ、俺はこのけ が見は屹さなつて、少しの油 『へ、へ、へイ、俺はこのけ が見は屹さなつて、少しの油 『コラ、豊様此の附近の者か は?』 如その前に立はだかつて

りません! の者ですよ』 が改、他は の者ですよ。 へ、へイ、俺はこの村

○ 八月中の特許出願登録件数文 ○ 100 日本人 100 日本人 1100 日本人 1100 日本 1110 日本

各地株式市沢

品 本みある 遅れる

八月中の

特許出願登錄

下旬の對外貿易 田 (單位千圓) 田 三、21、 日本 三、21 日 三、21 日本 三 21 日 21 日 21 日 21 日 21 日 21 日

八月下旬の

一般企業者 15,000 43,000 直接企業者 15,000 43,000

のと見られるに至つた 歳の域に辛うじて達し得るも 設落してゐた諸工事も年内完

軍柵及同部分品

きていたかっていたか

土建協會では本年度工事も

コールタール染料

海外經濟電報

商况欄前場

澁滯の諸工事進捗せん

(四

## 六千萬圓の入超

50		
בין בייייי		474
-	11	
-	11-	
Š.	3112	
1 Tr 200 1 1	滿	
	洲	
1		6
1	頭	
-	經	
-0.		
5	濟	
1		
1	部	ľ
	VE	

展九千間にして輸出四千七十智易總額は一億四千九百卅二 **週、差引六千七百八十** 我したが、これは現下非常局 における所要資材の著しき流 圓の躍進的地加を

筋の手當買に小売りを見安値にまで下押し、跡職 び五・一五〇の安原 大阪綿糸

日

兩

H

映畵

開十

映华

時

料

金

三卡五

滿洲映書協會

特別提供

愈よし

\* 山

沙見さ水下さは、小屋の入り見さ水下さは、小屋の入り見さ水下され、小屋の入り見さ水下され、小屋の入りまが、その語る歳を割りに関いてやった。

して飛び上るさ、クルリン沙 のそく き少女の焼へ近附か うさした途艦、駅は身頭ひを

人に、沙見は聊かギョッこし のそりご立境れた一人の安那 のをりご立境れた一人の安那

して飛び上るこ、クルリン対 見の背後に遡つて、一層汐見 に縋りつくのである。

まって、逃げやうこもせずに 娘の謎を聞いてゐるのだった 娘の謎を離は斯うである。

か。群しく今までの事を読し で見るがよい。この男は一世 何ういふ男なのかも、棚はず があれるから、棚はず 布がるには及ばん、安心しろ つさく 同情の念が増すばかりたい気持が難りに励いて、りたい気持が難りに励いて、りたい気持が難りに励いて、もっきれた時よりも、もまで案内された時よりも、も

が、 いるとのでは、 かり見には、 かり見さ水がら、 沙見さ水下さは 離視合せた が、 此値比似を振り 捨てると でも 田來像 ねる此場の成り行

家御室內

長御相談

業相談所

でで、デルー ショ 田東南

が、この小屋の中にもぐり をが、この小屋の中にもぐり な姿になってはあるが、これでも此の村では小町親さして な姿になってはあるが、これでも此の村では小町親さして やうな支那兵達の眼から見れ込んであて、何うにか豺狼のはなが、この小屋の中にもぐり 10 米樂町 友社 !! 開公日五十 技 虚弱。征服に 術 優 力 秀 と食慾を増進す 日 9 0

非進 ヤ 常日 五二三六 散磯尾團志尾田香瀬原 川川上 科上村川川 高 之勝峰線 華邦良三帆 新產華鷹裔夫男介耶作 靴 **時活** 店 日が 本社 に運 子子子子子る子子子讓 四杉龍山江小沖近離小 木 日本川杉津江澤松 新總宇 常 み 嘉狂太三禮 歴土練ど 一見郎郎雄勇子子子り 放を 滋養タ つ賭 烈 無花高津北中高級巨大 田柳木村 村都本明誠 等見龍 配小永 F 多情太太太 代菊二钠二峰美 『邱郎 A 2 火の 2 京龍造發賣元 滿洲酒造合名會社 の大 3 村田 知 東 京 子 子 子 新 3 地天のの 不 卷卷 扱このれ 茶 入荷 士國 太子堂前電話 道家 卷五十二全 大石茶舖 精総 問時三間等意映 神動 員



